



2学期の締めくくりに～もうすぐ冬休み

校門の桜の樹もすっかり葉を落とし、後一週間で無事平成30年度の第2学期の終業式を迎えようとしています。

12月2日のトリムマラソン大会(校内持久走大会)には、ご多用の中、保護者の皆様にお越しいただきました。おかげさまで、多くの子ども達が保護者や地域の皆様の応援や励ましのおかげで、「頑張る気持ちを大きくする



ことができた」ことで、試走の時よりも良い記録で走り抜けることができました。大変ありがとうございました。

また、小川婦人会の皆様が作られた豚汁も、体の芯からぬくもると共に、とってもおいしかったです。本当にありがとうございました。

2学期も実り多い学期でした。【「学習」と「表現力」】に視点を当てて成長を振り返ってみますと・・・。

「学習」では、本年度から完全複式学級になりました。

そこで、少人数を生かしたきめ細かな指導を最大限活かし、一人ひとりの子ども達に高い学力をつけようと、日々教職員が取り組んでいます。

- 1ーリーダー学習を基盤とした複式授業の展開
- 2ー個別指導の充実による基礎・基本の定着
- 3ー一人ひとりに応じた働きかけで意欲・関心の向上



を柱として、自ら学ぶ子を育てる(主体的な学習者としての子どもの育成)ように努めています。

その結果、「リーダー学習が子ども達の手で運営されるようになりつつある」「一人ひとりの子どもが自分なりの考えをもとと一生懸命に取り組んでいる」「“分かるようになりたい” “できるようになりたい” という面が向上している」と言うのが、12月中旬の子どもたちの学びに対する戸倉から見た成長している姿です。



「表現力」では、運動会・萩市陸上競技会・地域探訪遠足・萩地区教育振興フォーラム・小川っ子祭り・トリムマラソン大会等の行事から、行事をやっている子ども達の真剣なまなざしが見られたり、終わった後の“ニコッ”と微笑んで達成感を自分自身が味わったりすることができるほどの態度を見せてくれました。

「一人ひとりの子どもが個人でも、グループでも頑張っている一輪車演技は、小川の誇りだ」との地域の人からの感想をいただいた保小合同運動会。「一人ひとりが実に素晴らしい発声をしているから、合唱に聴き惚れた」との参加者(元萩市立明倫小学校 梅地校長)からの感想をいただいた萩地区教育振興フォーラム。

もうすぐ冬休みになります。この冬休みは、暮れの生活体験を通して、暮れの大掃除や新年を迎える準備に家族の一員として参加することや、新しい年を迎えて目標を決めたり、将来の夢を思い浮かべ、これからの生き方を考えたりする絶好の機会です。保護者の皆様がお子様と一緒に話し合う場を設定してください。

最後に、ご家族そろって2019年(平成31年)が、素晴らしい年のスタートとなりますよう職員一同心からお祈り申し上げます。地域の皆様、保護者の皆様には、今学期も、様々な形で学校運営にご理解とご協力を賜り、本当にありがとうございました。



結びになりますが、11月朗報が届きましたので、ご報告いたします。

○ 山口県学校環境衛生で、小学校へき地校部門で小川小学校が優良校に選出

目的：日常的に学校環境衛生に積極的に取り組み、その継続的実践が顕著な学校を表彰